川崎市民休暇村キャンプカウンセラー研修実施日程

1. 趣旨　休暇村における市民のキャンプ生活を快適に過して
もらうためのアドバイザーおよびカウンセラーを養成する

2. 日程　第1期　昭和47年6月～9月上旬（月間4回）
第2期　昭和47年10月～48年2月（　〃　）
第3期　昭和48年　4月～6月　（　〃　）

3. 目標

第1期「キャンプおよび子どもへの興味をもつ」

項目 ① 協会および休暇村の説明
② キャンプ概論
③ テンティング講義
④ ゲームとソングの実修
⑤ 飯炊講義
⑥ ファイア理論
⑦ 実技（キャンプ技術の一般的なもの）

第2期「理論、実践への基礎づくり」

~~第3期「カウンセラーの[illegible]」~~

項目 ① 野外活動論
② ファイアーのもち方
③ 教育キャンプ論
④ 軽スポーツ実習
⑤ 天文気象
⑥ カウンセラー論

⑦ 結索法

⑧ ゲームソング実習

⑨ レクリエーション理論

第3期「カウンセラーの研究」

第3期の内容については白紙

4. プログラム

別記

(注) 救急法については別途計画

キャンプ・カウンセラーのしごと

横浜市民体験村では、育ちゆく青少年たちに夢と希望を与え、健やかに成長するよう青少年のキャンプ生活をより効果的に推進するため専属のキャンプカウンセラーをおくものである。

〈資格〉

1. 4年制大学在学中の人（原則として1.2年生）
2. 継続して活動をおこなう意志のある人
3. 心身ともに健康である人
4. 青少年活動に、充分な理解と熱意のある人
5. 将来、青少年関係事業、福祉関係事業、教育関係に従事しようとする人
6. 夏期休暇の間に、14日以上の活動参加が可能な人
7. 年間を通しておこなわれる研修会に参加できる人
8. 自然が好きである人
9. 野外活動に興味がある人

〈キャンプ・カウンセラーにかんする12章〉

1. キャンプ場の規律をまもること
2. キャンパーの生活指導にかんすること
3. キャンパーの安全指導にかんすること
4. キャンパーのスポーツ指導にかんすること

5. キャンパーの自然観察にかんすること
6. キャンパーの健康管理にかんすること
7. キャンパーのプログラム活動にかんすること
8. キャンパーの創造性の開発にかんすること
9. キャンパーの情緒面の指導にかんすること
10. カウンセラーおよびキャンパーとの協調性にかんすること
11. キャンプカウンセラーとしての自己啓発につとめること
12. キャンプカウンセラーとしての自覚をたかめること

プログラム

No.

月	日	曜	時間	場所	内容	講師
5	28	日	14:00～ 17:00	科学館会議室	市民休暇村の概要、キャンプカウンセラーの任務などの説明	事務局
6	3	土	〃	〃	キャンピング概論	名古屋YMCA 鈴木武二氏
	11	日	13:00～ 16:00	〃	テンティング概論	事務局
	17	土	14:00～ 17:00	〃	ファイア理論 ~~ゲーム・ソングの実習~~	[illegible]
	25	日	13:00～ 16:00	〃	〃	〃
7	1	土	14:00～ 17 ~~16~~:00	〃	飯炊の講義	〃
	9	日	13:00～ 16:00	〃	ファイア理論	名古屋レクリエーション研究会 佐野豪氏
	中旬			岐阜県串原村	ワークキャンプ実習	
	〃			長野県王滝村	現地キャンプ研修	
	下旬			岐阜県串原村	派遣キャンプ実習	
8	上旬 中旬			〃	〃	
	中旬			犬山市	〃	名古屋YMCA 平岩謹生氏
9	3			未定	第1期反省会	
10	14	土	14:00～ 17:00	科学館会議室	野外活動論	
	22	日	13:00～ 16:00	〃	ファイアのもち方	
11	11	土	14:00～ 17:00	〃	教育キャンプ論	
	18	土	〃	〃	軽スポーツ実習	
	26	日	13:00～ 16:00	〃	天文気象	
12	3	日	〃	〃	カウンセラー論	
	16	土	14:00～ 16:00	〃	結索法実習	
	23	土	〃	〃	ゲーム・ソング実習	
1	13	土	〃	〃	〃	
	21	日	13:00～ 16:00	〃	レクリエーション理論	
2	未定			未定	第2期反省会	